

船舶事故等調査報告書

平成22年3月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第231号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月16日 17時30分ごろ	
発生場所	静岡県西伊豆町安良里漁港 安良里灯台から真方位046° 100m付近 (概位 北緯34° 49.7′ 東経138° 46.0′)	
事故等調査の経過	平成21年9月16日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利運搬船 第三 ^{かずひさ} 和寿丸、451トン	
船舶番号、船舶所有者等	134201、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼曲損及び欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、土砂約1,500トンを積載し、船首約4.5m、船尾約5.5mの喫水で、安良里漁港出入口の、弁天島と網屋崎の間の狭い水道（以下「狭い水道」という。）に向けて2～3ノットの速力で航行中、平成21年7月16日17時30分ごろ、弁天島南岸付近で、船尾船底付近が浅所に接触した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 2、視界 良好 海象：平穏、潮汐 上げ潮初期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、安良里漁港出入口の狭い水道を航行する際、弁天島に接近し過ぎたため、同島南岸沖の浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が安良里漁港出入口の狭い水道を航行する際、弁天島に接近し過ぎたため、同島南岸沖の浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	